

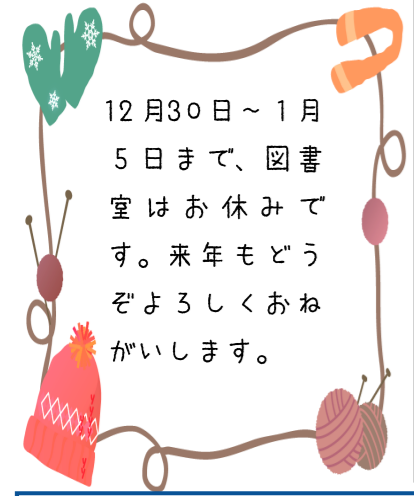
図書室だより
きてぶらり
来ぶらり
らいぶらり

冬号
今金町民センター図書室
〒049-4308
瀬棚郡今金町字今金68
TEL&FAX 0137-82-2822
第36号 2022.12.16 発行



2022年度 今金町民センター図書室利用案内

開室日	休室日
水・木曜日 13:00～20:00	月・火曜日
金曜日 13:00～17:00	年末年始
土・日曜日 9:00～17:00 (12:00～13:00は閉室)	※火～日曜日の閉室時の本の返却は1階事務室でも行えます。総合体育館入口の返却ポストもご利用ください。



12月30日～1月5日まで、図書室はお休みです。来年もどうぞよろしくおねがいします。

■ 毎年好評！今年もやります！
お楽しみ本の福袋貸出！！
毎年好評のお楽しみ本の福袋の貸出を今年も行います。新しい本との出会いになりますよう、子ども向け、大人向けなどジャンルも豊富にご用意しています。ぜひ、足を運んでみてくださいね。

期日 令和5年1月6日(金) 13:00～
(なくなり次第終了)

場所 町民センター図書室

対象 どなたでもご利用可能！

■ 移動図書館車ブックン 運行予定日
2月7日(火) / 3月7日(火)

※1月は運休します。
※日程が変更になる場合がありますので予めご了承ください。

「あ、あの本、図書室にあるかな……」
そんなときには教育委員会HPへ。
図書室の本がネットから探せます。

家読(うちどく)4コマまんが ※家読とは…家族で読書習慣を共有し絆を深める活動



今金町生涯学習情報誌 いまナビ
～学びの“今”をナビゲートする～ **第27号**
令和四年 十二月十六日

発行日:令和4年12月16日
発行:今金町教育委員会
編集:社会教育グループ
〒049-4393
瀬棚郡今金町字今金48番地の1
TEL. 0137-82-3488
FAX. 0137-82-3445

「今金町生涯学習情報誌いまナビ」は毎月の広報紙「広報いまかね」では掲載しきれない教育関係の記事をはじめ、所属団体の活動情報、教育関係委員のコラムを掲載し、町民の皆様に教育関係事業の情報をお知らせするものです。年4回、町内全世帯向けに発行しています。どうぞご覧ください。

■ エッセイ(作文)コンテストの表彰授与式が行われました

11月6日「今金っ子わくわくフェスティバル2022」の会場にて、エッセイコンテストの表彰授与式が行われました。今回のエッセイコンテストは「宝物～ぼく・わたしの大切なもの・言葉・人～」を募集テーマとし、町内小中学生から一般まで320作品の応募がありました。

当日は表彰式の他、特別審査員の写真家・絵本作家の小寺卓矢氏より講評をいただき、最優秀作品は受賞者本人と読書と作文のまちプロジェクトチームの委員による朗読が行われました。作品に合わせて撮っていただいた小寺氏の写真と、ハーブ奏者・更科理恵氏の奏でる音色に合わせた朗読に、作者の「宝物」の思いが、より一層参加者の心に届くひとときとなりました。

今後、最優秀作品は写真や音楽に合わせた朗読DVDとして作製する予定で、入賞作品は作品集としてまとめ、受賞者や町内社会教育施設に配布する予定です。(樋口)



～ 各部門の受賞者(敬称略)～

	小学1年生の部	小学2年生の部	小学3・4年生の部	小学5・6年生の部	中学生の部	一般の部
最優秀賞	種川小学校1年 芳賀 乙輪	今金小学校2年 外山 ひまり	今金小学校4年 佐藤 結希奈	今金小学校6年 外山 ひより	今金中学校1年 村上 凧	森屋 香
優秀賞	今金小学校1年 根府 幸之介	今金小学校2年 金子 実由	今金小学校4年 村本 輝利生	今金小学校6年 近藤 李莉	今金中学校1年 宮本 優花	満月
奨励賞	今金小学校1年 松本 凧	今金小学校2年 砂金 錬助	今金小学校4年 松本 悠	今金小学校6年 田村 昊希	今金中学校2年 小笠原 佳泉	田中 博昭
奨励賞	今金小学校1年 鎌田 風花	今金小学校2年 瀬戸 瑛太	今金小学校3年 坂井 朱侖	今金小学校6年 松井 宥寧	今金中学校2年 近藤 彩乃	遠藤 美由樹
特別賞	今金小学校1年 吉田 好花	今金小学校2年 佐藤 亘	今金小学校4年 松井 汐凧	今金小学校5年 水野 伶音	今金中学校2年 稲船 詩凧	さそり座の人

『氷河期の石器工房 ピリカ遺跡』が出版されました!

12月10日、新泉社（東京）から表題の本が出版・販売されました。著者は、ピリカ遺跡の発掘調査に携わった財団法人北海道埋蔵文化財センター理事長の長沼孝さんと元・町教委学芸員でまちづくり推進課参事の寺崎康史さんです。

新泉社のこの「遺跡を学ぶ」シリーズは全国各地の著名な遺跡が取り上げられ、オールカラーでわかりやすく学ぶことができる人気のシリーズです。ピリカ遺跡の出版が待望されていたところ、今回159冊目として出版されました。すでに全国各地の大型書店の店頭に並んでおり、インターネットからも注文（税込1,870円）できます。

今金町民センター図書室でも配架しており、貸出利用できますので、ぜひご利用ください。（宮本）



出版社からのコメント

頁岩やメノウ、黒曜石などの石器を使い分け、1万年という歳月をかけて北の大地に無数の石器製作跡を残した旧石器人の行動にせまる一冊です。

コラム デジタル化の波

むらせ かずひと
教育委員会 村瀬 一人 委員



4年に1度のFIFAワールドカップサッカーが行われています。わが日本チームが優勝経験のあるドイツチームやスペインチームに歴史的勝利を挙げ、TVの中の選手に夢中になっております。今大会からAI（人工知能）技術がオフサイドの判定や、会場警備など監視を担い、運営を支えているそうです。

今金町の農業でも急速にICT技術が普及し始め、田畑でドローンを使った防除作業やロボットトラクターによる無人耕起作業、牛のお産予定時間を知らせてくれるセンサーの活用など、様々なハイテク世界が広がりつつあります。

学校においては、GIGAスクール構想の実現に向けた整備事業により、児童生徒1人1台端末及び、通信ネットワークが整備され、プログラミング教育やオンライン授業などで積極的にICTを活用することが想定されます。

便利な世の中になる一方、すべてインターネット上で完結できることが増え、リアルなコミュニケーションが失われていく恐れもあります。やはり、人と人との関わり、出会いに幸せを感じ、対面での生活を大切にしていかなければと思います。



社会教育委員だより 〈社教委員のつぶやき〉

社会教育委員によるコラムリレーを掲載しています!

<今金町社会教育委員会>

委員長 山崎 周一	副委員長 日置 勇馬
委員 久ヶ澤サユミ	委員 飯出 広行
委員 久慈 学	委員 水戸部明子
委員 和田 欣也	委員 安西 朋之



読書と作文のまちのエッセイコンテスト

くじ まなぶ
委員 久慈 学 (今金小学校長)

3回目の今金っ子わくわくフェスティバルが、11月6日に行われました。今回は広い総合体育館を会場としたこともあり、とても来場者が多く盛況に感じました。

私は社会教育委員は1年目ですが、このフェスティバルに関わるのは今年で3年目となります。その中でも、午前中のエッセイコンテストの表彰はとても大きな位置を占めています。

エッセイを書く、ということは自分自身を開示することでもあり、さらにコンテストに応募するので、勇気が必要とします。応募してくださったみなさんには感謝の気持ちでいっぱいです。

審査員としての役目から、たくさんの作品を拝読しましたが、毎年一般の部の作品はどれも胸に響くものばかりです。人生の先輩方の玉稿から、自分自身がこれから後半戦の人生をどう生きるべきか、ということまで考えさせられます。

ここ今金の地に、しっかり根をはって人生を歩んできたみなさんのふるさとをこれから支える今金っ子の成長のために、委員として微力ながらがんばります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

コロナ禍での運動会

みとベ あきこ
委員 水戸部 明子 (社会福祉協議会)



私が働いている社会福祉協議会では、デイサービスやヘルプサービスといった介護保険事業の他に、自治会町内会連合会や老人クラブ連合会の事務局業務も行っています。その中で先日開催された老人クラブ連合会の事業「高齢者いきいき運動会」について、紹介したいと思います。

この事業は今年で45回目を迎えました。コロナが流行する前までは、会場の総合体育館に老人クラブ会員が300名ほど集まり、午前中は運動会種目で勝敗を競い、午後からは自慢の踊りや歌を披露する「ふれあい演芸会」で一日楽しんでいました。コロナが流行し始めの2年間は中止となりましたが、昨年度からは開催日を2日に分け、参加者を分散し、内容も縮小した中で運動会種目と介護予防運動を主とした「高齢者ミニミニいきいき運動会」として開催しています。

以前のように、町内各地区の老人クラブ会員が交流を図る事業には程遠いですが、コロナ禍で閉じこもりぎみになった生活を、少しでも解消できれば良いと思っています。当日は玉入れや風船バレーなどの競技を行い、参加者の笑顔をたくさん見ることができました。

